



伝統野菜「ボタンコンショウ」の出荷始まる

7月19日(火)に、涌井生活改善センターで、信州の伝統野菜「ボタンコンショウ」の出荷目ざろえ会が行われました。



▲旬のボタンコンショウ



▲斑尾山麓の栽培地

荷造り方法についての説明や肥料管理、病害虫防除の講習などが行われました。出荷は、8月中旬ごろをピークに10月まで続きます。

暑い日が続く、夏バテ気味で食欲が出ない方も、ピリッと辛いボタンコンショウを食卓に取り入れてみてはいかがでしょうか。

市民教育懇話会を開催します



市教育委員会では、教育を取り巻くさまざまな問題の中から、「学力と教育環境の向上」をテーマに、市民の皆さんから広くご意見をお聞きするため、下記の日程で懇話会を開催します。

ご近所の皆さんやお友達をお誘い合わせの上、お出掛けください。

期 日	時 間	会 場
8月30日(火)	午後7時から	西部公民館 (西部文化センター)
10月5日(水)	午後6時30分から	中央公民館
10月18日(火)	午後6時30分から	北部公民館
10月27日(木)	午後6時30分から	豊田公民館 (豊田文化センター)

問い合わせ先
市教育委員会事務局学校教育課総務係
☎(38)3112 (内線8204)

教育委員会だより

No.53 編集／中野市教育委員会

教育を拓く知恵

～地域と共に取り組む交通安全～

中野市立平野小学校編



本校は、国道・県道がすぐ隣を通り、朝夕の通勤時間帯のみならず、日中でも交通量の多い地域にあります。そこで、本校では大切な子どもたちの命を守るために、PTA・地域・学校が一丸となって、交通安全への取り組みに力を入れています。

交通安全教室で命を守る教育

春の交通安全教室では、歩



▲交通指導員による自転車指導

行の仕方や自転車の乗り方について学習します。警察の方や市の交通指導員さん、地区の交通安全協会の皆さんやPTAの方々のご協力を得て行っています。本年度は、次のような内容で実施しました。1・2年生は江部の交差点などを中心とした歩行訓練で、歩く時のルールを確認しました。本校の道路横断の時の合い言葉「止まっ手、見る」も確認できました。3・4年生は、教室で自転車の乗り方や交通ルールについて学びました。自転車も「車両」であることを確認し、後日行われる自転車運転技能講習に備えました。

5・6年生は、実際の道路での自転車教室です。交通量の多い中を、注意しながら走行練習をしました。この交通安全教室を通して、1年間の交通安全意識を高める重要な学習の場となりました。また、中野自動車学校から講師をお招きして、ダミー人形を使った衝突実験を見たり、バスや自動車には死角があることを学び、交通事故の恐ろしさを再認識しました。

PTAの活動

本校では、PTAや地域の皆さんの協力を得て、交通安全に関するさまざまな活動に取り組んでいます。

PTA地区当番巡回

子どもたちの下校時、地区ごとに交代制で校区内を見回っていただいています。2・4人のグループで、PTA全員が参加されています。

通学路点検

年1回、春にPTA支部長さんや地区児童会3役の皆さんと本校職員が通学路を歩きます。その際、通学路の危険箇所や注意すること、横断の仕方など、具体的な事項を確認し合っています。



「じじい」は電話医療相談所です

Q 母親の介護をしています。最近、眠れず全く何もやる気が起きません。うつ病ではないかと心配です。

A 親や配偶者など家族を介護するストレスから、うつ状態になることを「介護うつ」といいます。

これは、介護で先の見えない毎日が続くことにより、体の疲れや周囲に自分のつらさが分かってもらえないといった心労などに原因があります。一人で介護を抱え込んで疲れ、精神的に孤立したときに陥りやすいといわれています。

「介護うつ」の兆候

- ①寝付けず熟睡できない。
 - ②何をすることも意欲が出ない。
 - ③食欲がなくなり、食べ物をおいしく感じない。
 - ④気分の落ち込みが続く。
- このようなときは、早めに専門医に受診しましょう。

電話医療相談所 ☎0300
午前8時30分から午後10時まで
土曜日・日曜日・祝日・12月30日～1月3日は除く
医療に関する相談に電話でお答えします

- 「介護うつ」の予防法
- ①介護を一人で抱え込まずに近親者の協力や介護サービスを活用しましょう。
 - ②旅行や趣味など自分の時間を作りましょう。
 - ③睡眠を十分に取らしましょう。
- ※市地域包括支援センターや担当ケアマネージャーに相談しましょう。

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんやその家族などの介護に関する悩みや問題の相談窓口です。お気軽にご相談ください。相談窓口
中野市地域包括支援センター
(中野保健センター内)
☎22111 (内線366)

問い合わせ先
市役所健康づくり課保健医療推進係
☎22111 (内線242)
☎22151 (内線5522)

地区ごとの交通安全教室

夏休みの1日、ラジオ体操終了後、地区ごとにPTAと育成会の皆さんと一緒に、地区内の道路を使って歩行の仕方や渡り方、自転車の乗り方などの訓練を実施しています。

地域の活動

平野小学校区交通安全推進対策会議

この会議は、区長会長さんが会長となり、子どもたちを交通事故から守ることを願って、年1回開催されます。交通安全事業計画の確認や校区内の交通環境の把握と整備・充実について協議します。出席者は市議会議員、区長、地区安協、駐在所員、民生委員、主任児童委員、市交通指導員、育成会、老人クラブ、平野保育園、PTA役員の皆さんです。

あいさつ・安全・子どもサポートひらの

平野地区には、ボランティア組織「あいさつ・安全・子どもサポートひらの」があります。会員は94人でPTAや地域の皆さん方です。会員の



▲サポートひらのの交通指導

皆さんには、子どもの登校時に不審者に襲われないように、交通事故に遭わないように見守っていただいています。また、気持ちの良いあいさつや正しい歩行などの声掛けなどもされています。子どもたちは会員の皆さんが着用されている黄色いベストを見ると明るいあいさつを交わしています。交通安全の学習はいくらやっても、「これでよし」ということがありません。これからも繰り返し粘り強く、交通安全教育に取り組んでいきます。

学校からのお願い

自転車のブレーキや乗り方、ヘルメットの着用などの確認、お子さんが家を出るとき、交通安全に関わる声掛けや帰宅の予定時刻の確認をお願いいたします。